



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和6年12月19日

12月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28

「あなたはどんな式を作りますか」

校長 山内 清一

12月4日(水)～10日(火)は人権週間でした。世界人権宣言の中では「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」と謳われています。2学期ももうすぐ終わりますが、今、クラスはどうでしょうか。4月に新しく出会った友達とも、少しずつ知り合い、お互いの違いが分かり、仲間として認め合うことができているのでしょうか。改めて身の回りの人権について考える機会としてほしいと思います。

さて、図書館で「人間力の鍛え方～幸せな大人になるために」(少年新聞社 北原りゅうじ作)という絵本を見つけました。その中に「『思いやり』『自己コントロール力』『プラス思考』の3つを兼ね備えた人が人間力の強い人だ」とありました。人間力について考えてみたいと思います。

学校生活の中で人間力を高めるためには何が必要でしょうか。人間力についてある学校で、生徒に次のような質問をしました。試験ではありませんから考えてみてください。

下の□にあてはまる計算記号(+・-・×・÷)を入れて「人間力」の式を完成させましょう。

(人間力) = (知力) □ (体力) □ (心)

○ Aさんの答え・・・(人間力) = (知力) + (体力) + (心)

3つのうち、どれか1つ頑張れば、頑張った分だけ人間力も向上するという答えでした。だから心が2増えれば人間力も2増えます。

○ Bさんの答え・・・(人間力) = (知力) × (体力) × (心)

3つのうち、どれか1つを頑張れば、それ以上に人間力も向上するという答えでした。これは、1点突破、何か1つ頑張ることが、他の面にも影響するという考え方です。

○ Cさんの答え・・・(人間力) = (知力+体力) × (心)

この答えにはいくつかの考え方があります。

《考え方1》 勉強やスポーツを頑張ることが大事で、それを頑張っていると、しだいに心も成長してくる。

《考え方2》 心が一番大切で、知力や体力がどんなに優れていても心がなかったら人間力が育たない。もし心が0だったら、知力や体力がどんなに高くても、人間力としては0になってしまう。これは、数学の「分配法則」・・・ $(A+B) \times C = A \times C + B \times C$ という知識と自分の経験から導き出した素晴らしい考え方だと思います。心がないと勉強もスポーツも伸びないのだと実感しての結論です。

《考え方3》 この場合の心は、自分のもっている知力と体力を、人のためにどう使うかという考え方です。「人のためにどう使うかを決めるのが心」だという考え方です。世の中を見ても、高学歴で素晴らしい経歴を持つ人が、悲しい事件を引き起こすことがあります。まさに知力や体力を人のために使えなかったという事例でしょう。

さて、あなたはどんな式を作りますか。

長い2学期も終わり、もうすぐ冬休みを迎えます。2学期も様々な場面で生徒の成長する姿を見ることができ、神明中生はすばらしいという思いを私にもたせてくれました。人としてさらに成長するために、生徒の皆さんには、「人間力」を高め、思いやりにあふれる学校を創っていってくれることを期待しています。

